

第1号様式(条例第21条関係)

特定建築物排出量削減計画書

(あて先) 京都市長	18年 7月 12日
住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)	氏名(法人にあつては、名称及び代表者名。 記名押印又は署名) 株式会社 島津製作所 代表取締役社長 服部重彦 電話 075-823-1111
京都市中京区西ノ京桑原町1番地	

京都市地球温暖化対策条例第21条の規定により届け出ます。			
特定建築物の名称	株式会社 島津製作所 N5号館建設工事		
特定建築物の所在地	京都市中京区西ノ京徳大寺町1番地 他		
特定建築物の概要			
設計者の氏名			
設計者の住所			
工事種別	新築 ☐ 増築		
予定年月日	工事着工予定年月日 平成18年 8月 日 工事完了予定年月日 平成19年 2月 28日		
構造	鉄骨造	階数	地上 5 階 地下 階
敷地面積	76686.07平方メートル	高さ	19.メートル
建築面積	1967.54平方メートル	床面積	9416.97平方メートル (平方メートル)
用途別床面積	住宅		
	ホテル等		
	病院等		
	物品販売業を営む店舗等		
	事務所等		
	学校等		
	飲食店等		
集会所等			
工場等	9416.97㎡		

温室効果ガス排出量の削減を図るための措置	
☐ 外壁、屋根、床の断熱	(概要) ・高断熱の壁材(K=0.6W/㎡・K)を採用。 ・屋根 50mmの断熱材(K=0.4W/㎡・K)の採用。 ・床の断熱材:ポリスチレンフォームt=30mm敷き込み
☐ 窓の断熱又は日射遮蔽	(概要) ・窓面積の縮小 ・ブラインド設置による遮蔽
☐ 自然エネルギーの直接利用	(概要) ・中間期の外気冷房

☐ 自然エネルギーの変換利用	(概要) ・特に無し
☐ エコマテリアルの利用	(概要) ・電炉鋼の採用 ・高炉セメントの採用 ・再生骨材の利用
☐ 緑化	(概要) ・外溝緑化の状況 緑化面積/建築面積= 60 %
☐ 雨水利用	(概要) ・特に無し
☐ オゾン層保護	(概要) ・空調機の冷媒は、R410Aを採用 ・断熱材は、ノンフロン材を採用
☐ 長寿命化	(概要)
☐ その他	(概要) ・高効率照明器具の採用 ・明るさセンサーの採用による昼光利用。 ・全熱交換器の採用による外気取り入れ
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果	
別添のとおり	
連絡先	担当部署
	担当者氏名
	住所
	電話番号
設計者の住所及び氏名の公表について	
☐ 公表可 ☐ 公表不可	

注1 該当する□に、レ印を記入してください。

2 床面積の欄の括弧内は、増築の場合に、当該増築部分の床面積を記入してください。

3 用途別床面積の用途(住宅を除く。)とは、建築物に係るエネルギーの使用の合理化に関する建築主の判断の基準(平成11年3月30日通商産業省、建設省告示第1号)別表第1に掲げるものとします。

4 概要を記入した場合は、それらを図面等で明示した資料を添付してください。

5 エコマテリアルとは、人体への安全性や資源の枯渇に配慮した材料、リサイクルが容易な材料等環境負荷の少ない材料をいいます。

